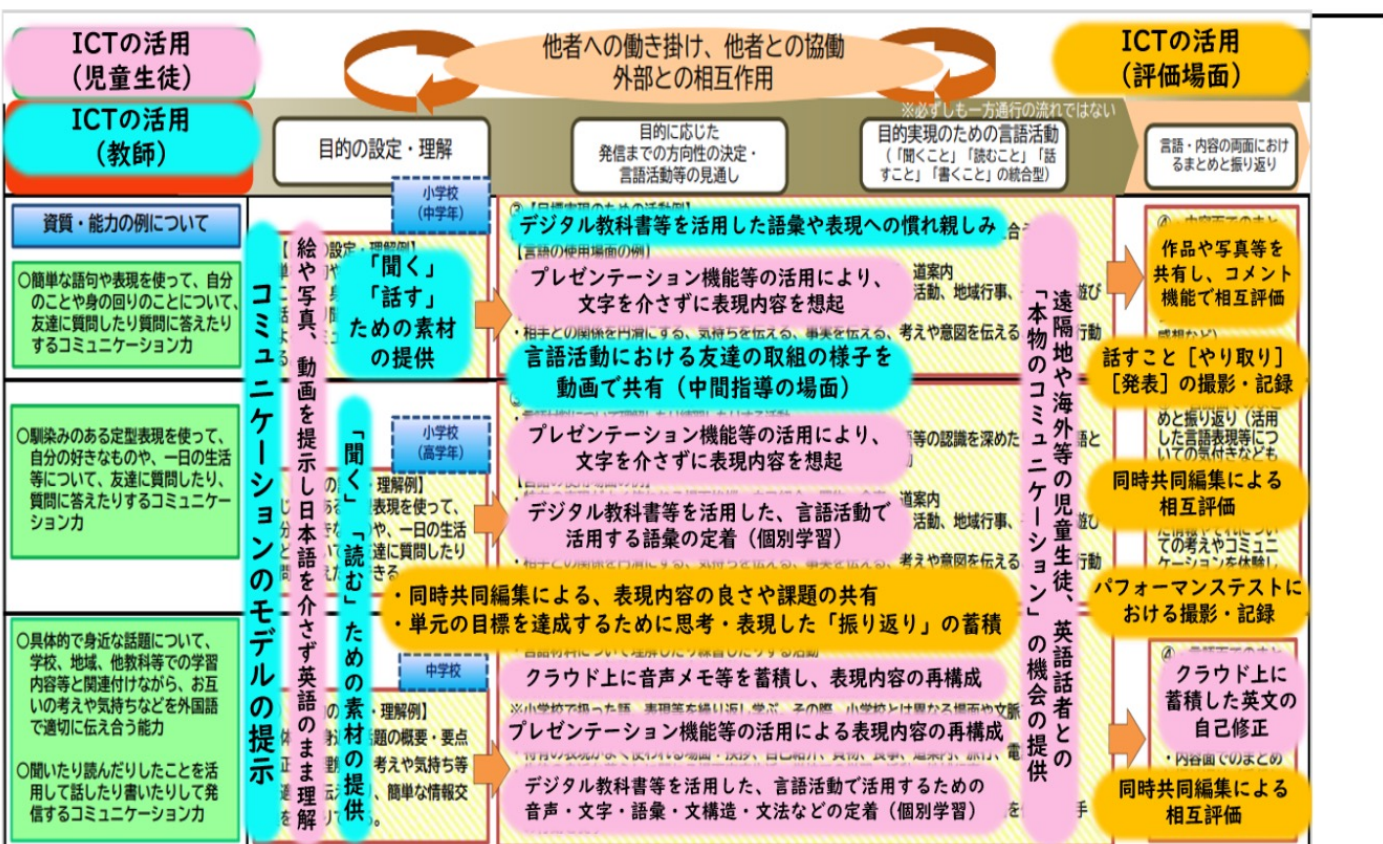
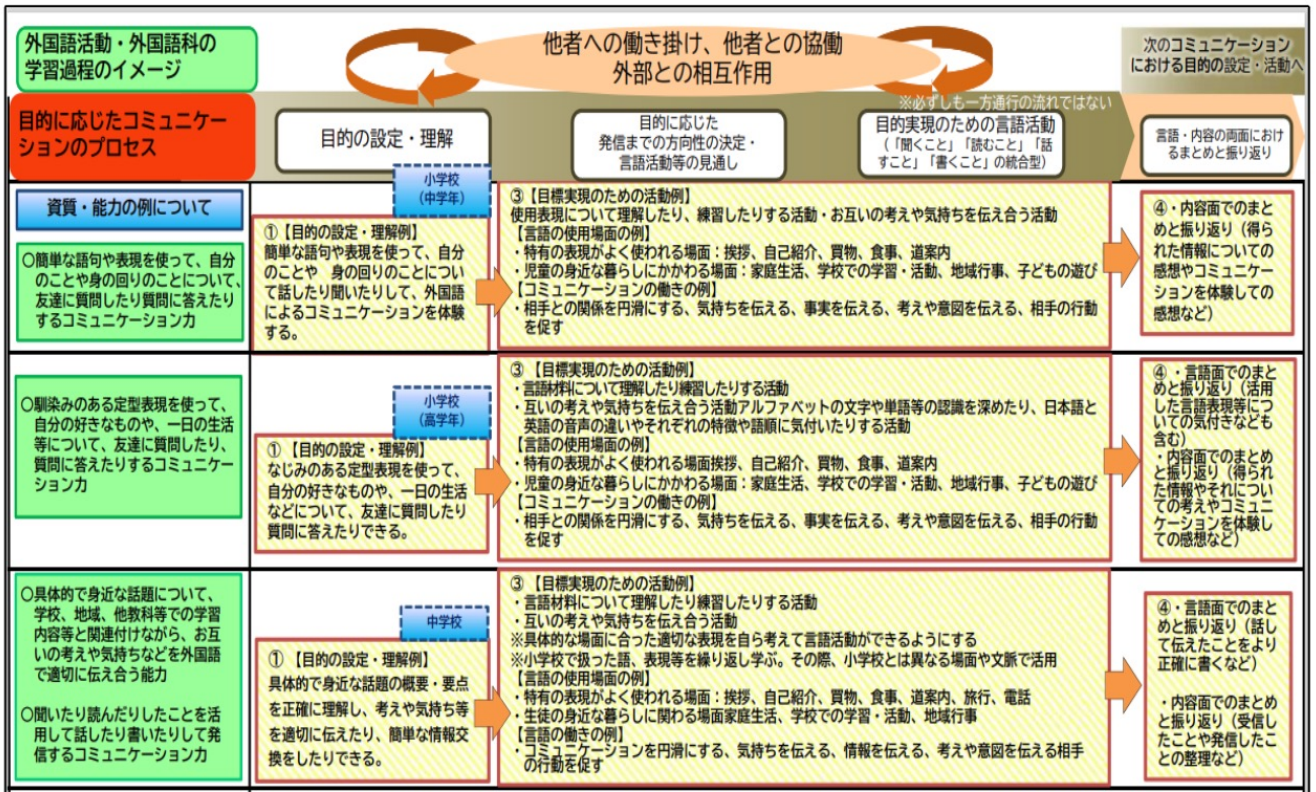


# 外国語活動



## 学年・題材名：小学校3年・Unit5 What do you like?

見方・考え方：相手のことを考えながら、目的に応じて表現を工夫すること  
ICTの活用：撮影した作品をスライドに挿入し、言語活動（やり取り）で活用  
学習場面：慣れ親しんできた表現を使い、伝えたいことを思考し表現する場面

### 「まとめ・表現」に至るまでの流れと次の学びへのイメージ

相手が喜ぶパフェを作るために、自分の作ったパフェの写真を見せながら、相手の好きなパフェの具材やトッピングについて尋ね合う。児童は慣れ親しんだ表現を用いて、自分の気持ちや考えを表現する楽しさを味わう。



写真① 友達のお気に入りのパフェを作るために「What ~ do you like?」を使い、友達の好きな具材やトッピングについて尋ね合う。「みんなでパフェパーティーを楽しもう」という目標に向かって、友達と出来上がったパフェについて、十分に慣れ親しんだ英語を用いてやり取りする。



写真② 出来上がった自分のパフェを撮影し、スライドアプリに挿入する。パフェの具材やトッピングについての簡単な説明を入力する。完成したスライドを校内の先生方に見せながら、それぞれの先生の好きなアイスクリームや具材、トッピングについて「What ~ do you like?」を使って尋ねる。



写真③④ 聞き取ったことを基に、先生方のためにパフェを作成。完成したパフェについて、「Me, too! I like chocolate ice cream!」と自分の気持ちもやり取りしながら、先生にプレゼントする。



### この事例のポイント

- ・ 単元を通して必要な表現に十分に慣れ親しめるよう、言語活動を繰り返し設定。児童の「お気に入り」のパフェになるようカップや折り紙の具材、トッピング等は、実物を用いて体験的なやり取りを行い、完成したパフェを端末で撮影。
- ・ 作成したスライドはクラウド上で共有。スライドを用いることで、前時で体験を通して学んだことや表現を想起でき、先生方とやり取りができた。